

# 令和2年度 奈良県大芸術祭 奈良県障害者**大**芸術祭

「文化の力で奈良を元気に！」



実施計画(案)

奈良県大芸術祭実行委員会事務局  
奈良県障害者大芸術祭実行委員会事務局  
(奈良県文化・教育・暮らし創造部文化振興課)



## 令和元年度の振り返り

- 平成29年度に「国民文化祭」と「全国障害者芸術・文化祭」を全国で初めて一体開催したことを契機として、平成30年度から「奈良県大芸術祭」と「奈良県障害者大芸術祭」の一体開催を開始。
- 2年目となる、令和元年度は、実行委員会主催イベントと、民間等の文化芸術団体が主催した「音楽」「演劇」「芸能」「舞踊」「美術」などの幅広いジャンルのイベントを706催事開催した。
- 来場者数は、118万人にのぼり、多くの県民をはじめとする皆さんに、県内各地で芸術文化を楽しんでいただいた。



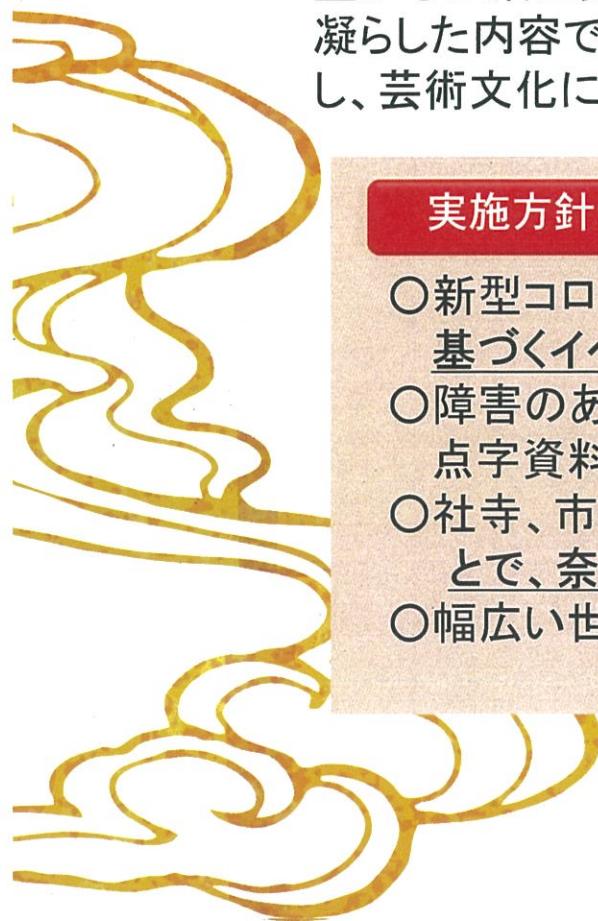


## 令和 2 年度について①

新型コロナウイルス感染症のため閉塞感が広がる中、芸術文化は、県民の豊かな生活に資するものとして、感染防止対策の徹底を図りながら、工夫を凝らした内容で、「奈良県大芸術祭」・「奈良県障害者大芸術祭」を一体開催し、芸術文化に触れる機会を確保することにより、県民を元気づける。

### 実施方針

- 新型コロナウイルス感染症に適切に対応するよう、「新しい生活様式」に基づくイベント開催
- 障害のある人との「交流・共創」、車いす席・手話通訳者の設置、点字資料作成など、障害のある人も参加しやすいイベント運営
- 社寺、市町村と連携し、奈良の歴史文化資源の魅力を協働で発信することで、奈良県全体の文化力を向上
- 幅広い世代の参加を促し、県民の芸術文化活動の裾野を拡大





## 令和2年度について②

タイトル／「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」

テーマ／文化の力で奈良を元気に！

期間／令和2年9月1日(火)～11月30日(月)

※一部イベントについては、期間外に実施

会場／奈良県内各地

主催／奈良県・奈良県大芸術祭実行委員会

奈良県障害者大芸術祭実行委員会

関係者／大芸祭・障芸祭に参加する民間芸術文化団体等

令和2年度参加団体の登録催事数:101催事 (R1:360催事)

## 令和2年度大芸祭・障芸祭イベント展開

＜実施予定イベント＞  
現状において開催可能と考えられる  
イベント

# 令和2年度大芸祭・障芸祭イベント展開

## オープニングイベント

オープニングフェスティバルを開催し、両芸術祭の一体開催の象徴となるよう演出。新型コロナウイルス感染防止対策として、手指消毒やマスクの着用を徹底し、舞台上においても密を避けるため、出演人数、組数ともに限定して実施する。インターネットによるライブ配信により、観客の入場が不可となる場合でも実施するほか、テレビでの放送を目指す。

### ◎オープニングフェスティバル

- ◆開催日：令和2年9月5日(土)
- ◆場 所：奈良県コンベンションセンター（コンベンションホール）
- ◆来場者：1,000名（コンベンションホールの定員2,000名の50%※）
- ◆内 容
  - ・目玉となるプロアーティストによるパフォーマンス
  - ・県内社寺のコロナ終息を祈念する映像
  - ・現在のコロナの状況下においても、活動を継続されている芸術文化団体の取り組み等の様子を記録した映像

※新型コロナウイルス感染症にかかる奈良県対処方針 5.29方針基準による



## 令和2年度大芸祭・障芸祭イベント展開

### 展示を中心としたイベント

新型コロナウイルス感染症への対応として、手指消毒や入場制限等を行い、密を回避することができる展示を中心としたイベントは、コロナの情勢において、芸術文化に触れる貴重な機会となることから、開催に向け最大限努力する。

#### ◎プライベート美術館

県内の障害のある人が描いた絵画を身近なまちなかで展示することにより、  
障害のある人の自己表現の場を確保する。

また、店舗の客、店舗スタッフ、作品制作者等がともに作品を鑑賞することにより、  
障害のある人とない人の「交流・共創」を目指す。

- ◆開催日:令和3年1月下旬～2月上旬(予定)
- ◆場 所:県内主要駅周辺店舗ほか



## 令和2年度大芸祭・障芸祭イベント展開

### ◎ビッグ幡(ばん) in 東大寺

全国の障害のある人から、日本の自然にあらわれる美しいものを象徴した「花鳥風月」をテーマに募集した絵画作品を、「幡」にデザインし、東大寺大仏殿前に掲揚。

- ◆開催日:令和3年1月23日(土)～1月31日(日)
- ◆場所:東大寺大仏殿前

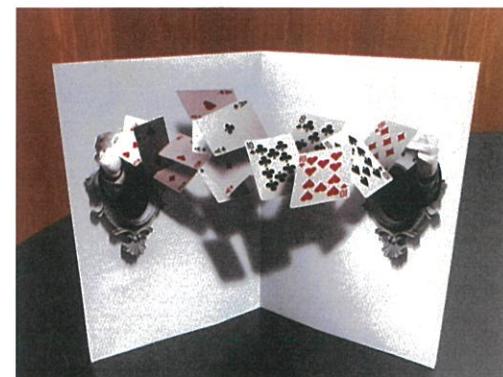


### ◎(仮称)五感で楽しむ体感展示[新規]

障害のある人もない人も双方が楽しめるよう五感を使って楽しむ体感型の展示・体験イベントを実施する。

イオンモールで実施することで、障害のない人にも気軽に参加頂けるとともに、大芸祭・障芸祭への参加が少ないファミリー層や若年層の参加を見込む。

- ◆開催日:令和2年11月2日(月)～11月8日(日)
- ◆場所:イオンモール大和郡山 イオンホール



＜実施検討中イベント①＞  
開催に向け市町村との調整が必要な  
イベント

# 令和2年度大芸祭・障芸祭イベント展開

## ◎市町村連携イベント

市町村と連携し開催を目指す下記3イベントについては、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を図るため、企画内容について、連携市町村との調整が必要。  
実施が可能となる場合には、当実行委員会と市町村とが連携することで県全体の文化力の向上につながる。

### 【天理市】

国際色豊かな音楽、踊り、食、ワークショップなどが楽しめるイベントを駅前や商店街などのまちなかで開催する。

◆開催日:未定

◆場 所:天理駅前広場「コフン」(屋外)ほか



### 【三郷町】

かつてシルクロードとつながり、異文化の通り道となった「龍田古道」その道中に鎮座する歴史と伝統の「龍田大社」を舞台に、和と洋の音楽がコラボしたコンサートを開催する。

◆開催日:未定

◆場 所:龍田大社(屋外)



### 【大淀町】【新規】

幅広い世代を対象に、手作りアートワークショップやエンターテイメントショー、地産地消の大淀の食などを体験することができるイベントを開催する。

◆開催日:未定

◆場 所:大淀町役場駐車場(屋外)、大淀町文化会館(屋内)

＜実施検討中イベント②＞  
現状では開催が困難なイベント

# 令和2年度大芸祭・障芸祭イベント展開

以下のイベントについては、ステージ上や会場内での出演者間や参加者間のソーシャルディスタンスの確保(密の回避)が難しいので、現状では、開催が困難と考えます。

## ◎県民きらめきステージ

大型商業施設(イオンモール大和郡山・橿原)と連携し、多くの人が行き交う施設内で  
県民が日頃の芸術文化活動の成果を発表できるステージを開催する。

- ◆開催日: 令和2年9月11日(金)～13日(日) 25日(金)～27日(日)
- ◆場 所: イオンモール大和郡山 イオンモール橿原



## ◎ショッピングモールでのアートイベント

ショッピングモールで開催する利点を活かし、**ファミリー層をターゲットに、身近な素材を使った体験型アートイベントを開催**し、アートに触れる機会を創出する。

- ◆開催日: 令和2年9月12日(土)、13日(日)
- ◆場 所: イオンモール大和郡山



## ◎合唱の祭典

奈良県合唱連盟と連携し、世代を超えた人々が心を一つに創り上げるコンサートを開催する。

- ◆開催日: 2020年10月31日(土)
- ◆場 所: 奈良県文化会館 国際ホール



## ◎(仮称)一流芸術家との交流イベント[新規]

著名な画家等を招聘し、子供が絵画の魅力を体感できる講演やワークショップを開催する。

## ◎(仮称)参加型パフォーマンスイベント[新規]

プロとアマ問わず障害のある人もない人も出演するパフォーマンスイベントを開催する。学生、アマチュア団体、障害者団体などの出演者を公募するとともに、プロパフォーマンス集団を招聘し、開催する。

# 令和2年度大芸祭・障芸祭イベント展開

## ◎にじいろ吹奏楽

県内の中高校生等と全国有数の吹奏楽部が共演・交流する「にじいろ吹奏楽」を開催する。

- ◆開催日:2020年10月31日(土)
- ◆場 所:奈良県橿原文化会館 大ホール



## ◎秋のゴスペル&ビッグバンドコンサート

滋慶学園の学生を中心とした音楽ステージを開催する。

- ◆開催日:令和2年11月3日(火・祝)
- ◆場 所:奈良県文化会館 国際ホール



## ◎まほろば あいのわ コンサート

音楽を通して障害のある人とない人の新たな出会いや交流を創出することを目的にコンサートを開催する。

コンサートの開催に先立ち、障害のある人とない人を公募し、3回の事前練習会を行い本番公演に臨む。

- ◆開催日:令和2年11月23日(月・祝)
- ◆場 所:大和高田さざんかホール 大ホール



## ◎クロージングイベント

学生やアマチュア団体、障害のある人ない人が一体となったパフォーマンスを実施し、両芸術祭のフィナーレを飾る。

- ◆開催日:令和2年11月29日(日)
- ◆場 所:橿原文化会館(小ホール)



# 令和2年度 大芸祭・障芸祭 広報展開

令和2年度の大芸祭・障芸祭の広報展開については、コロナウイルスによる影響等を考慮し、以下のように進めていきます。

## ◎公式ホームページの運用

令和2年度は、情報の更新がスピーディーに行うことができるHPでの広報をメインとして、奈良県大芸術祭・障害者大芸術祭実行委員会が主催するイベントや参加する芸術文化団体のイベント情報の発信を公式ホームページで積極的に行う。



## ◎その他広報展開

例年実施していた大芸祭・障芸祭ウォーカーの発行を止め、チラシや小冊子での広報に努める他、大芸祭・障芸祭PR映像による広報や、公共交通機関や大型商業施設でのチラシ配架やポスター掲示、SNSによる情報発信等を行う。また、開催報告書や次年度に向けたPR映像を制作する。



## ◎障害のある人への情報保障

視覚障害の補助となる音声コード付きのチラシの作成や点字版資料の作成等、情報保障に配慮する。

